

(記入例)

様式第2号 (第6条関係)

※受付年月日	
※受付番号	

空家情報届出書

播磨町長様

令和6年〇月〇日

届出者 住所 (法人にあつては、主たる事務所の所在地)

〇〇県〇〇市〇〇町1-2-3

氏名 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

空家 太郎

電話 (0123) 45-6789

電子メール tarou@akiya.ne.jp

- ・空家所有者が複数いる場合は、連名、代表者のみのいずれでも届出可能
- ・押印不要

空家等活用促進特別区域の指定等による空家等の活用の促進に関する条例第12条第2項の規定により、次のとおり空家情報を届け出ます。

空家の所有者・管理者の氏名又は名称及び住所又は所在地	所有者	氏名又は名称	空家 太郎 (ほか2名)	
		連絡先	0123-45-6789	
		住所又は所在地	〇〇県〇〇市〇〇町1-2-3	
	管理者	氏名又は名称	同上	所有者とは別に管理者がいる場合は記入
		連絡先	同上	
		住所又は所在地	同上	

空家概要	所在地	播磨町〇〇2丁目7-8	構造が分からない場合は階数だけでも可
	構造	木造2階建て	
	規模	約160㎡ (約50坪)	おおよその面積 (㎡又は坪) でも可
	建築時期	昭和50年頃	

空家の利用及び管理の状況	利用の状況	父親が死亡して以降、約5年間、空家状態となっている。現状、特に利用はしておらず、タンスやテーブル等の家財道具や仏壇等が残っている。	自ら又は親族が活用する場合や売却賃貸等を希望する場合はその旨を記載
	管理の状況	通風・換気/月に1回程度 清掃/2ヶ月に1回程度 樹木の剪定、雑草の草刈り/半年に1回程度	

空家の活用又は管理の計画	活用の計画	今後も活用の見込みがないため、売却したいと考えている。ただし、相続により兄弟3人で共有している状態であるため、合意形成に時間を要する。
	管理の計画	活用するまでの間は引き続き上記管理を行っていく。

空家等が存する市町が上記情報を連携協定等を締結する団体 (NPO法人〇〇〇〇) に提供することの同意の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 同意する <input type="checkbox"/> 同意しない 活用するまでの間や、今後活用する予定がない場合の管理の計画 (予定) を記載
---	---

その他の記載事項	町連携団体である県宅地建物取引業協会加古川支部の会員事業者による空き家利活用のサポートを希望される場合は同意するにチェック
----------	---

届出事項を追加する場合に記載

注 ※印のある欄は記入しないこと。

届け出た事項に変更があったとき又は除却等により空き家でなくなったときはその旨を届け出てください。